

3 相談者・契約当事者の属性

(1) 相談者の属性

相談者の属性を性別で見ると、「女性」の占める割合が前年度から2.5ポイント増加して54.3%となり、「女性」が「男性」を上回っている。年代別で見ると、全体に占める割合では、「30歳代」が最も多く19.7%、次に「40歳代」が16.8%と続く。前年度と比較すると、29歳以下の若者の占める割合(16.3%)は、2.6ポイント減少し、60歳以上の高齢者の割合(20.2%)は、1.7ポイント増加している。(表-6, 図-4・5)

表-6 相談者年代別性別相談件数

単位：件

		合計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・不明
18年度	男性	58,013	1,108	9,887	12,773	10,122	8,094	5,788	5,104	5,137
	女性	74,156	863	10,545	14,146	12,794	12,279	8,679	7,952	6,898
	団体・不明	4,523	0	0	0	0	0	0	0	4,523
	計	136,692 (100.0%)	1,971 (1.4%)	20,432 (14.9%)	26,919 (19.7%)	22,916 (16.8%)	20,373 (14.9%)	14,467 (10.6%)	13,056 (9.6%)	16,558 (12.1%)
17年度	男性	68,710	1,744	13,802	16,199	11,702	8,409	6,164	5,201	5,489
	女性	78,547	1,097	11,928	15,533	13,611	12,425	8,844	7,845	7,264
	団体・不明	4,267	0	0	0	0	0	0	0	4,267
	計	151,524 (100.0%)	2,841 (1.9%)	25,730 (17.0%)	31,732 (20.9%)	25,313 (16.7%)	20,834 (13.7%)	15,008 (9.9%)	13,046 (8.6%)	17,020 (11.2%)

図-4 相談者年代別構成比（平成18年度）

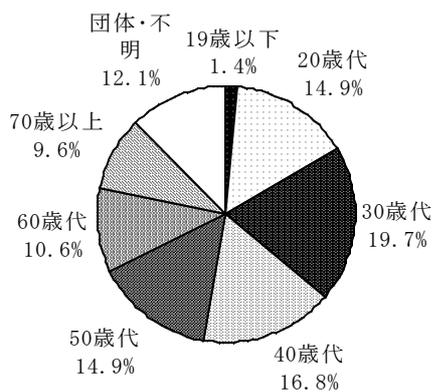
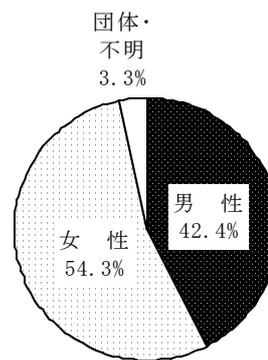


図-5 相談者性別構成比（平成18年度）



(2) 相談者が居住する地域別・都道府県別件数

相談者について居住する都道府県別でみると、東京都民が91.1%を占めている。(ただし地域不明分の2.4%を含む。)他道府県の住民からの相談は、11,904件と全体の8.7%を占めているが、このうち、埼玉県、千葉県、神奈川県、近畿3県の住民からの相談が62.0%を占めている。また在外日本人から85件、在日外国人から113件の相談が寄せられている。(表-7)

表-7 相談者地域別相談件数

単位：件

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
特別区		練馬区	6,152	国分寺市	880	檜原村	4
千代田区	2,875	足立区	6,128	国立市	629	郡部計	315
中央区	1,440	葛飾区	4,070	西東京市	1,829		(0.2%)
港区	2,368	江戸川区	5,503	福生市	461	島しょ部	
新宿区	4,186	特別区計	84,594	狛江市	692	大島町	25
文京区	2,336		(61.9%)	東大和市	519	利島町	-
台東区	1,426	市部		清瀬市	1,084	新島村	7
墨田区	2,236	八王子市	4,975	東久留米市	907	神津島村	8
江東区	3,852	立川市	2,486	武蔵村山市	446	三宅村	10
品川区	3,283	武蔵野市	1,536	多摩市	1,390	御蔵島村	1
目黒区	711	三鷹市	1,643	稲城市	496	八丈町	29
大田区	6,161	青梅市	1,295	羽村市	591	青ヶ島村	1
世田谷区	8,666	府中市	1,685	あきる野市	457	小笠原村	14
渋谷区	2,298	昭島市	875	市部計	36,244	島しょ計	95
中野区	3,350	調布市	1,974		(26.5%)		(0.1%)
杉並区	5,239	町田市	4,128	郡部		地域不明	3,341
豊島区	2,763	小金井市	1,055	瑞穂町	223		(2.4%)
北区	2,922	小平市	1,397	日の出町	72	都内計	124,589
荒川区	1,479	日野市	1,606	奥多摩町	16		(91.1%)
板橋区	5,150	東村山市	1,208				

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
道府県		神奈川県	2,669	大阪府	280	福岡県	172
北海道	236	新潟県	124	兵庫県	177	佐賀県	16
青森県	55	富山県	46	奈良県	49	長崎県	46
岩手県	34	石川県	37	和歌山県	40	熊本県	50
宮城県	111	福井県	35	鳥取県	19	大分県	38
秋田県	52	山梨県	154	島根県	35	宮崎県	31
山形県	52	長野県	179	岡山県	83	鹿児島県	69
福島県	113	岐阜県	81	広島県	100	沖縄県	51
茨城県	545	静岡県	287	山口県	43	道府県計	11,904
栃木県	187	愛知県	346	徳島県	21		(8.7%)
群馬県	191	三重県	86	香川県	38	在外日本人	85
埼玉県	2,595	滋賀県	43	愛媛県	50	在日外国人	113
千葉県	2,114	京都府	99	高知県	25	不明	1
						合計	136,692
							(100.0%)

(3) 契約当事者の属性

契約当事者の属性を性別でみると、「女性」の占める割合が前年度から2.7ポイント増加して48.1%となり、「女性」が「男性」を上回って前年度と順位が逆転した。

また、年代別でみると「30歳代」が最も多く19.2%、つづいて「20歳代」が16.9%と20～30歳代で全体の4割近くを占めている。前年度と比較すると、29歳以下の若者の占める割合(20.4%)は、2.5ポイント減少し、60歳以上の高齢者の割合(21.1%)は、2.0ポイント増加している。(表8、図-6・7)

表-8 契約当事者年代別性別相談件数

単位：件

		合計	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	団体・不明
18年度	男性	63,959	3,017	11,587	13,787	9,792	7,379	5,822	6,309	6,266
	女性	65,763	1,801	11,512	12,495	9,267	8,247	7,083	9,692	5,666
	団体・不明	6,970	32	31	13	10	8	11	46	6,819
	計	136,692 (100.0%)	4,850 (3.5%)	23,130 (16.9%)	26,295 (19.2%)	19,069 (14.0%)	15,634 (11.4%)	12,916 (9.4%)	16,047 (11.7%)	18,751 (13.7%)
17年度	男性	76,066	4,140	15,622	17,423	11,442	7,800	5,981	6,474	7,184
	女性	68,842	2,141	12,726	13,819	9,514	8,057	7,001	9,444	6,140
	団体・不明	6,616	39	20	22	8	9	6	27	6,485
	計	151,524 (100.0%)	6,320 (4.2%)	28,368 (18.7%)	31,264 (20.6%)	20,964 (13.8%)	15,866 (10.5%)	12,988 (8.6%)	15,945 (10.5%)	19,809 (13.1%)

図-6 契約当事者年代別構成比（平成18年度）

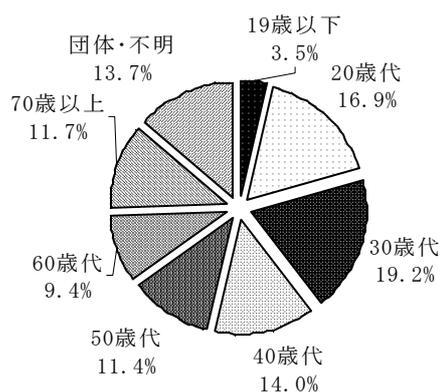


図-7 契約当事者性別構成比（平成18年度）

